

様式第五十の二(第 48 条第 6 項関係)

認定事業適応計画の(中間)実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2022 年 7 月 20 日

2. 認定事業適応事業者の名称

日本ホテル株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

2022 年 7 月～2027 年 3 月

4. 認定事業面応計画の実施状況

(1) 事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

2020 年度から 2022 年度にかけ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、出張・レジャー・インバウンドなどの需要が大幅に減少し、当社業績は甚大な影響を受けた。業績回復のため、消費者行動分析の再強化とインバウンドの強化に力点を置いた 4 つのホテルの出店を計画し、2022 年度は「JR 東日本ホテルメッツ大森」を開業させた(9 月 28 日開業)。

「JR 東日本ホテルメッツ」のブランド力、駅ビル内で改札直結の好立地に加え、10 月に開始した「全国旅行支援」の追い風も受け、ホテルの知名度が開業まもなく広がり、稼働率・客室単価ともに上昇していき、想定を大きく上回る好成績を残し、当社の業績回復の一助となった。

(2) 生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

JR 東日本ホテルメッツ大森の営業収益は全社の営業収益に対して 0.9%に相当する。開業時期の遅れもあり、当初計画した 1%には届かなかったが、2023 年度においては 1%を上回る計画である。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

- ・有利子負債／キャッシュフロー倍率：2022 年度 3.0 倍（2025 年度目標 10 倍以下）
- ・経常収支比率：2022 年度 115.5%（2025 年度目標 100%超）

(4) 実施した事業適応計画の内容

2022 年度においては、グループ内金融による借入および自己資金により、予定されていた資産を取得した。

一部の資産は予定通り事業供用し、新規ホテルとして「JR 東日本ホテルメッツ 大森」を開業した。